

同時発表：北海道運輸局、北海道経済産業局、北海道農政事務所、北海道、(公社)北海道トラック協会

令和8年度物流マッチングイベント「道北ロジスク」の参加者を募集します

～物流課題を抱える荷主・物流事業者等が集まる物流マッチングイベント開催～

北海道開発局では、「生産空間」を支える物流のサービス水準確保に向けて、物流マッチングイベント『ロジスク』（別紙1）を開催し、共同輸送・中継輸送の実現を支援してきました。

今回、この取組を広げるため、道北エリアにおいてロジスクを開催しますので、共同輸送・中継輸送等の実現に向けて、ご参加いただける荷主・物流事業者・倉庫事業者を募集します。

1 実施場所・時間等

- ① 日 時：令和8年8月20日（木）13時30分～16時30分
- ② 場 所：旭川市大雪クリスタルホール（旭川市神楽3条7丁目、JR旭川駅より徒歩12分）
- ③ 募集期間：令和8年7月24日（金）～8月7日（金）

2 主 催：ロジスク実行委員会（下記※参照）

3 募集要項：別紙2のとおり

4 そ の 他：● イベント中は個別企業情報を含むことから非公開としますが、意見交換内容を全体共有する15時55分頃からは取材可能です。

なお、ロジスクの進行状況により、入室時間が前後する可能性があります。あらかじめご了承ください。

取材を希望される方は、8月17日（月）12時までにメールにて申し込みをお願いします。

※申込先メールアドレス：hkd-ky-seisankuukan@ki.mlit.go.jp

- また、『ロジスク』の運営に当たっては、地域に即した物流課題への対応や地元企業の参加促進を促すため、運営体験（協力）いただく方も募集しております。ご希望される方は、下記問合せ先までご連絡ください。

※物流マッチングイベント『ロジスク』について

（参考）「ロジスク」の取組状況について（北海道開発局 Web サイト）

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/chousei/slo5pa000001gof6.html>

※ロジスク実行委員会

目 的：北海道総合開発計画（令和6年3月12日閣議決定）が掲げる「北海道の価値を生み出す北海道型地域構造～生産空間の維持・発展」の実現のため、2024年問題を始めた物流課題に対し、持続可能な物流体制の構築を目指して、関係機関及び物流（ロジスティクス）関係者等が一致団結（スクラム）するマッチングイベント『ロジスク』をより効果的に運営することを目的としています。

構成員：【行政機関】北海道開発局、北海道運輸局、北海道経済産業局、北海道農政事務所、北海道

【関係団体】（一社）北海道商工会議所連合会、（公社）北海道トラック協会

【アドバイザー】北見工業大学 高橋 清 教授、北海商科大学 相浦 宣徳 教授

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

開発監理部 開発調整課 開発企画官 工藤 博文（内線 5475）

開発専門官 白井 隆 （内線 5476）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



物流マッチングイベント「ロジスク」に、ぜひご参加ください！

ワークショップによる
物流マッチングイベント

ロジスク



「ロジスク」とは

北海道の「運べない不安」を解消するため、発・受荷主、物流事業者、倉庫事業者の皆様が、信頼できるパートナーとつながるきっかけとなる物流マッチングイベントです。

5つの行政機関、北海道トラック協会、北海道商工会議所連合会、学識者で構成するロジスク実行委員会が、中立の立場で主催しています。

2026「ロジスク」開催日程

7/23(木) 函館北洋ビル(終了)

8/20(木) 旭川市

大雪クリスタルホール

9/17(木) KKSコンベンションセンター

10/15(木) 札幌第1合同庁舎2階講堂

※開催時間はいずれも13:30～16:30

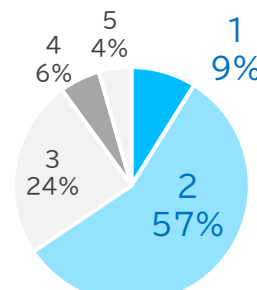
広がる「ロジスク」の輪

多数の企業が参加



2023～2025年の3年間で、延べ300以上の企業が参加

高い満足度



2025年は2/3の参加企業が「大変満足」又は「満足」と回答

一方で、「荷主等の参加がほしい」、「参加者が少ない」との声も…

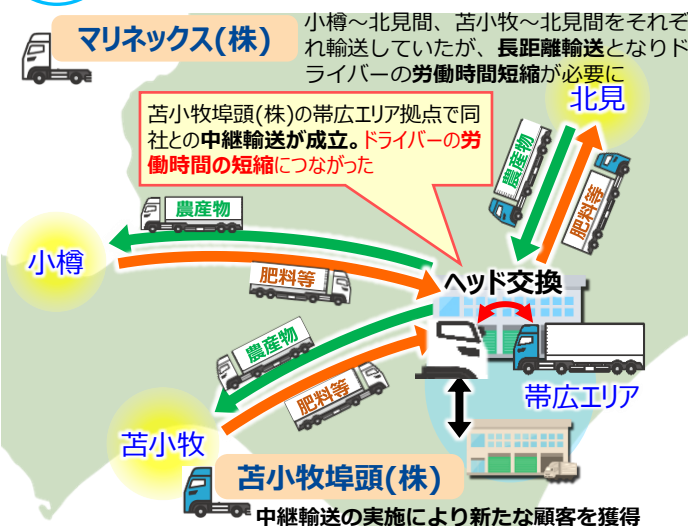
信頼できる物流パートナーとつながり、そしてその輪が広がる。それが、「運び続ける」北海道の未来を支えます。

発・受荷主、物流事業者、倉庫事業者の皆様も、ぜひ2026「ロジスク」への参加をお願いします！

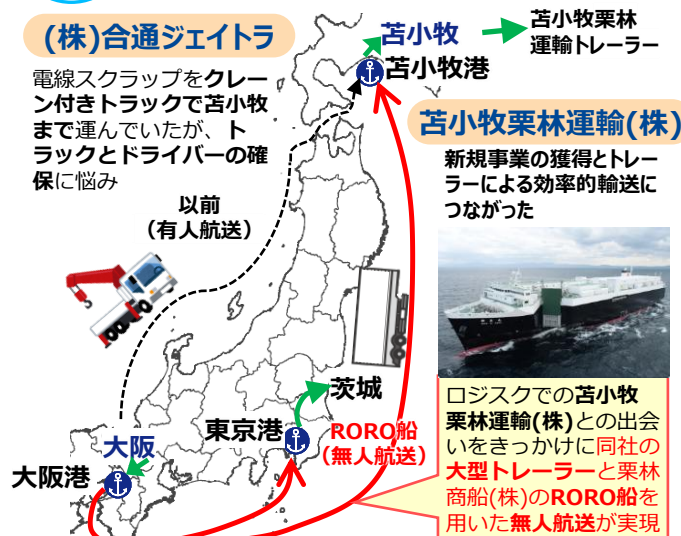


ぜひご参加ください！

事例 1 「トレーラーヘッド」の交換による中継輸送ドライバーの労働時間を短縮！



事例 2 大型トレーラー×RORO船無人航送 効率的な輸送を実現！



事例 3 鉄道にモーダルシフト ドライバー不足に対応しCO2も排出削減！



1. 概要

北海道開発局では、関係機関・団体と協力しながら「生産空間」を支える物流のサービス水準確保に向けて、令和5年度から物流マッチングイベント「ロジスク」（別紙1）を開催し、共同輸送・中継輸送の実現を支援してきました。

さらに、令和7年にロジスク実行委員会を設立し、関係機関等の連携の下、2024年問題を始めとした物流課題に向けて、『ロジスク』をより効果的に運営するために取り組んでいるところです。

今回、この取組を広げるため、道北エリアにおいてロジスクを開催しますので、共同輸送・中継輸送等の実現に向けて、ご参加いただける荷主・物流事業者・倉庫事業者（以下、「事業者」と言います。）を募集します。

主 催：ロジスク実行委員会

【行政機関】北海道開発局、北海道運輸局、北海道経済産業局、北海道農政事務所、北海道

【関係団体】（一社）北海道商工会議所連合会、（公社）北海道トラック協会

【アドバイザー】北見工業大学 高橋 清 教授、北海商科大学 相浦 宣徳 教授

2. 開催日時・募集期間

＜開催日時＞

日時：令和8年8月20日（木）13：30～16：30

＜場 所＞

旭川市大雪クリスタルホール（旭川市神楽3条7丁目、JR旭川駅より徒歩12分）

＜参加募集期間＞

期間：令和8年7月24日（金）～令和8年8月7日（金）

＜実施対象＞

道北地域を経路に含む輸送に課題を持つ発・受荷主、倉庫事業者及び物流事業者

※例「旭川⇄函館」「稚内⇄旭川」「道東⇄旭川」「旭川⇄（函館経由）⇄本州」など

3. 実施内容

＜開催方法＞

- 1テーブル3～4社程度によるワークショップ形式や、1テーブル2社による1on1形式での話し合い時間をそれぞれ複数回設定し、参加の事業者と共同輸送・中継輸送等の実現に向けた話し合いの場を設けます。
- 自社の物流課題やマッチング相手に希望する条件など、事業者と自由な意見交換ができます。（当日の進行は事務局が行います）。
- テーブル分けは、申込時にWEBでご入力いただくエントリーフォームを踏まえ、事務局が決定します。
- ワークショップ終了後、テーブルの配席に関係なく参加者間での交流時間（フリースーク）を設けます。

※1テーブル当たりの事業者数や、1回当たりの意見交換時間、話し合う回数は、参加申込み状況を踏まえ、事務局で調整することがあります。

＜その他＞

- ロジスクによる意見交換中は、率直かつ自由な意見交換を確保するため、非公開とします。
- 事後アンケートに、個別に情報交換等を行いたい事業者がいる旨を記載いただければ、継続的に事務局がフォローいたします。
- 参加事業者名や当日の次第、開催状況等は、北海道開発局Webサイト等に掲載されます（意見交換の内容は公開いたしません）。

4. 募集内容

- 応募者多数の場合については、会場収容人員の都合により先着順とします。
- 1社あたり2名までがテーブルに着座していただけます。なお、今年度はオブザーバーを募集しておりませんのでご了承ください。
- エントリーフォームに入力いただいた内容（電話番号、メールアドレスを除く）は、「ロジスク」の円滑な話し合いのため、ワークショップの参加者間で共有します。

5. 申込み方法

- 参加を希望する事業者は、下記URLからお申し込みください。

参加申込みURL: <https://forms.gle/DACm3rjUpqV8japr6>



<参加申込み等の問合せ先：『道北ロジスク』運営事務局>

■窓 口 北日本港湾コンサルタント株
(北海道開発局からの業務受注者)

■担 当 市川・石川

■連絡先 011-281-9111

■お問い合わせフォーム: <https://forms.gle/uAfe1A2FsVTdW7gA9>



■上記連絡先・担当者に対するお電話での参加申込みも可能です。

6. その他

- ワークショップは非公開としますが、ワークショップ終了後のセッションにおいて、報道機関等による会場の様子のカメラ撮影がありますので、あらかじめご承知おきください。
- ロジスクの開催にあたって主催者が取得した個人情報は、「ロジスク」の円滑な運営のほか、主催者からの連絡に使用させていただき、他の目的には使用いたしません。
- 『ロジスク』の運営に当たっては、地域に即した物流課題への対応や地元企業の参加促進を促すため、運営体験（協力）いただける方も募集しております。ご希望される方は、プレスリリース資料表紙の問合せ先までご連絡願います。